山武郡市視聴覚教材センター

教材センター通信

R06 年 12 月号外
小学校

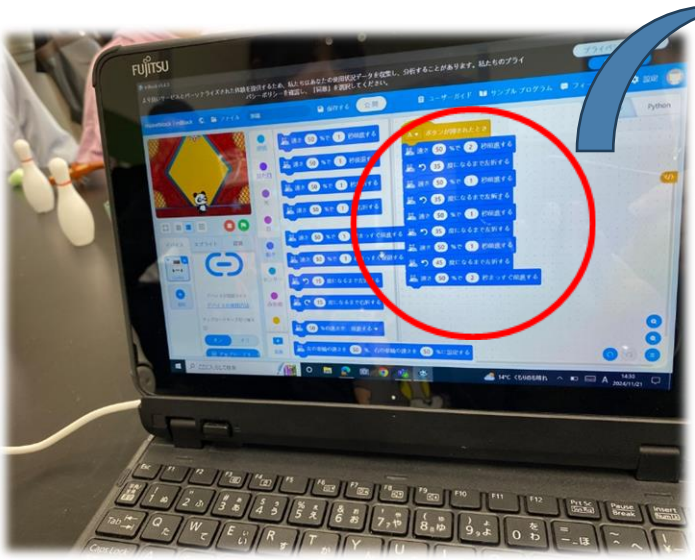
４校の協力のもと、プログラミング実践研修会を開催しました。
現段階で３校の実践を終えました。初めての試みではありましたが、
実際に子どもたちが学習している様子を見ることができ、とても貴重な時間でした。
ご協力いただいた先生方、参加していただいた先生方、ありがとうございました。
ラストは１月２８日（火）大網白里市立大網東小学校で実施する予定です。
まだ受付しておりますので、ぜひ、ご参加ください。

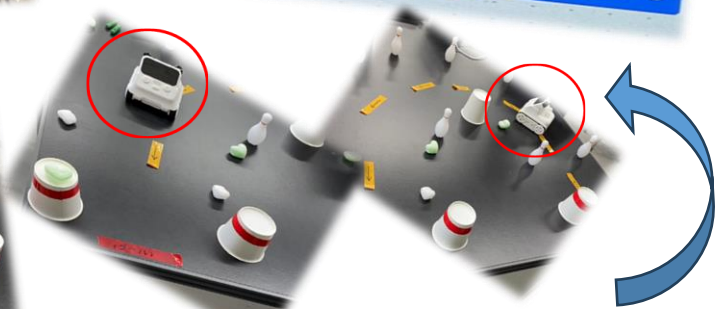
横芝光町立横芝小学校　鈴木先生

ｍｉｃｒｏｂｉｔ、コーディーロッキー、ピラーツイスト（愛称：イモムシくん）を使った実践を行いました。

今回は、コーディーロッキーを使ったグループの一部を紹介します。

子どもたちが考えた経路をコーディーロッキーが走るようにプログラムしていきます。

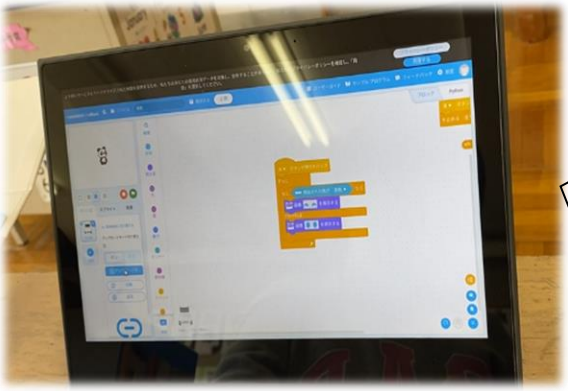




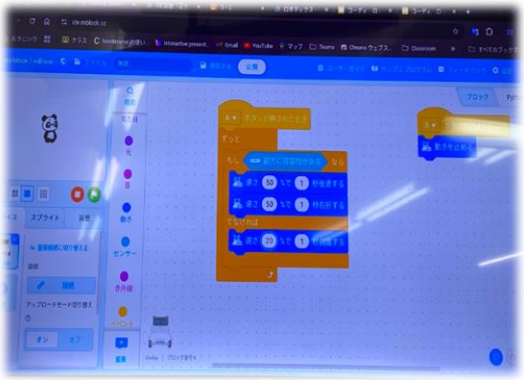
少しずつ角度を変えてプログラムを組んでいました。どのようにしたら曲がれるかなど真剣に考えて取り組んでいました。微調整がすごいです！！

大網白里市立季美の森小学校　川口先生

クラブ活動でコーディーロッキーを使ってみました！！
色々なプログラムを作って動かしていきます。表情変化・前進・後退等試してみました。



Aボタンが押されたとき、赤外線センサーに赤紙を近づけたら「笑う」離したら「戻る」プログラムを作りました。



Aボタンが押されたとき、「前方に障害物があったら１秒後退し、右折する。でなければ、１秒前進する」プログラムを作りました。

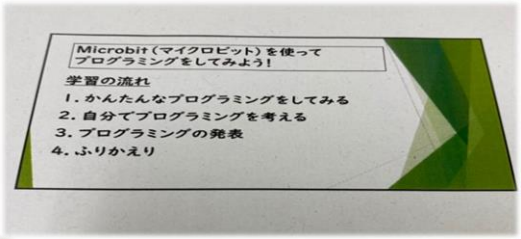
自分の手を障害物として前方をふさいでみたよ！

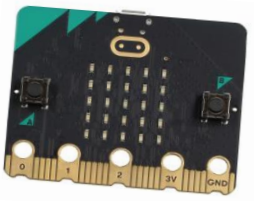
思い通りに動かなかったら、何度もプログラムを組みかえてチャレンジしていました。操作も慣れた様子で、さすがだなと感心しました。

深田教育長、炭田教育委員も見に来てくださいました。
ありがとうございました。

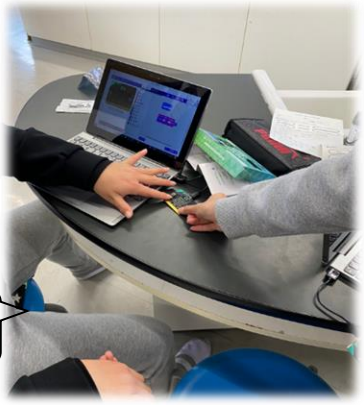
九十九里町立豊海小学校　伊藤先生

６年生の理科「私たちの生活と電気」でｍｉｃｒｏｂｉｔを使った実践を行いました。ｍｉｃｒｏｂｉｔの使用について、資料に沿って説明していただきました。





端子が短くタップされたとき、０から１００までの乱数を表示する



隣の友達とタップ

先生方も、子どもたちの側に行き、一緒に学びました。
最後のふりかえりでは、本時の感想をパソコンですらすらと入力していました。子どもたちが「面白かったです」と言ってくれただけで、満足です。

日常的に『スクラッチ』をもとに、プログラミングに慣れているから『ｍｉｃｒｏｂｉｔ』を使うことは、そんなに難しくないのかもしれませんね。

豊海小学校では、『ICT 活用に関する学年ごとの到達目標』を設定しています。タブレット端末を日常的に活用し、スキルアップを図っているようです。『タイピング』『スクラッチ』をはじめ、漢字や計算練習用のドリルアプリ、ゲーム的要素が盛り込まれた『〇〇電鉄 教育版』などを活用しているとのことです。特に、最後に記載した『〇鉄』は、大人でもとりかかりやすいものかもしれません。

当センターでは、**３０個**所有しています。
１月から２月にかけて予約が多く入ってきています。
使用する日にちが確定しましたら、早めの予約をお待ちしております。